

暮らしの不快を取り除く

(有)コンビニネーション

ニーズに合わせたサービスを
組み合わせ、て、安心を届ける



2003年、クリーニング・コインランドリー業を営む義父の影響を受けた代表の竹内さんは、ハウスクリーニングを行う(有)コンビニネーションをスタートしました。社名には、暮らしに役立つサービスを「組み合わせる」より便利で快適な生活を提供したいという願いが込められています。さまざまな資格を取り、試行錯誤を繰り返しながらニーズに合わせたサービスを行ってきました。

2018年には、増加する高齢者の助けとなるよう、フランチャイズの高齢者向け配食サービスも始めました。どんな場所でも1食から届け、ヘルパーの資格を持つ職員を採用し市と連携した見守り活動を行うなど、利用者に寄り添ったサービスを心がけています。認知症の人の対応を行うこともあるそうで、市が行う認知症サポーター養成講座も受講しました。また、チェーン店の良さを活かして地域の食材を全国にPRすることにも取り組んでいます。竹内さんは「距離感と小回りを大事に、これからもニーズに合わせたサービスを組み合わせながら、暮らしの不快を取り除いて安心を提供していきたい」と力強く話してくれました。